

今年の春に、ふじさき歯科では新しい機械を導入しました。

歯科用の顕微鏡です。お口の中を顕微鏡で見ることで今まで見えなかつたことが見えるようになり、診断・治療に役立ってくれると考え導入しました。

昨年のデンタルニュースでも、日々進んでいく歯科器材や材料の変化に敏感に反応していかなければならぬとお伝えしましたが、それらの新しい技術や方法、材料を吟味し、私たちの方針に合致し、なおかつ患者様に還元できるものなのかを見極めるのも難しい選択です。

接着剤(銀歯や白いかぶせものを歯にくっつけるときに使うものは)は、たくさんの種類の中から選んでいます。新しくって高いものだけがいいわけではありません。滅菌と言って道具を清潔にするシステムも日々新しくできるように工夫をしています。

お久しぶりでいらっしゃると違いにお気づきになるかもしれませんね。

今回は治療に使う器材(ハード)の導入ですが、スタッフの所作や対応といった内面(ソフト)も続けて充実していくように研鑽を積んでいきたいと思っています。

院長 藤崎 玲奈

## あとがき

### 歯科用マイクロスコープ

最近、歯科で注目されている最先端医療機器に、歯科用マイクロスコープがあります。

ふじさき歯科医院では、今年4月に導入しました。

マイクロスコープとは、外科手術などに用いられる手術用顕微鏡を歯科用にしたもので、1991年代後半から歯科医院でも使われるようになりましたが、マイクロスコープを有効活用するにはセミナーや講習会を受け訓練を積む時間がかかるため、現在普及率は5%ほどといわれています。

歯科用マイクロスコープを使って治療を行うメリットとしては、肉眼では見ることが不可能な部分も20倍に拡大して見ることが出来るということです。今まででは、直接見えない所は歯科医師の経験と勘によって行われていた部分もありますが、直接肉眼で見ることによって、検査や診断がより正確になり痛みや腫れ、違和感などの原因を究明しやすくなります。

特に歯の神経などが入っている根の部分は肉眼では見ることが出来ません。マイクロスコープを使うことで、根管内部の状況を確認しながら治療をすすめることができます。

他にもいろいろな治療に用いられることができ、今まで見えなかつた部分も直接見ることで治療の成功率が上がるこことが期待できます。

治療の一部は保険適用されているので、詳しくは担当医にご相談下さい。

事務長 新 井



2017年発行

**ふじさき歯科**

診療時間 午前10：00～午後7：00（受付6：30まで）  
休診日 日曜・祝日

〒175-0082 東京都板橋区高島平8-5-6 オフィス 805 2F

TEL 03(3935)6471 FAX 03(3935)6606

<http://www.fujisaki-dent.jp>